

令和3年度

事業報告書

《事業報告及び事業報告の附属明細書》

社会福祉
法人 銚子市社会福祉事業団

事業報告目次

1 法人本部	1
2 特別養護老人ホーム松籜の丘及び個室ユニット型特別養護老人ホーム 松籜の丘	7
3 短期入所生活介護事業（ショートステイ松籜の丘）	10
4 居宅介護支援事業（ケアマネージメントハウス松籜の丘）	11
5 銚子市海鹿島保育所	12

附属明細書目次

1 特別養護老人ホーム松籜の丘及び個室ユニット型特別養護老人ホーム 松籜の丘	
(1) 利用者の状況	15
(2) 研修の実施・参加状況	16
(3) 地域福祉の拠点としての活動	18
(4) 稼働状況	19
(5) イベントの実施状況	20
(6) 新型コロナウイルス感染予防対策等	21
2 短期入所生活介護事業(ショートステイ松籜の丘)	
(1) 稼働状況	23
(2) 利用者の男女別割合	23
(3) 利用者の要介護度割合	23
3 居宅介護支援事業(ケアマネージメントハウス松籜の丘)	
(1) 事業実施状況	24
(2) 地域における公益的取り組み状況	25
(3) 施設外研修の参加実績	26
4 銚子市海鹿島保育所	
(1) 入所状況	25
(2) 年齢別・保育時間別園児数	25
(3) 時間外保育利用状況	26
(4) アレルギー除去食の状況	26

事 業 報 告

令和3年度 事業報告

1 法人本部

(1) 法人の動向

令和3年度は、昨年度来の新型コロナ禍の影響による社会情勢の変化に対応した事業運営が求められた中で、経営組織のガバナンスの強化と事業運営の透明性、評議員会及び理事会の体制整備を図り、社会福祉法人に求められる地域社会への貢献に努めた。

また、令和4年度末の閉園が決定されている銚子市海鹿島保育所の指定管理事業の受託など、事業団として大きな転換期を迎える状況の中で、次のような重要事項を執行した。

ア 銚子市海鹿島保育所指定管理事業の受託

「銚子市公立保育所再編方針」に基づき、銚子市海鹿島保育所が令和4年度末をもって閉園と決定されており、残り2年間の指定管理事業を受託した。

閉園に伴う園児数の確保が課題となっていたが、途中入所による園児数の増など事業運営において、ほぼ指定管理事業を達成することができた。

しかし、来期においては、指定管理期間最終日まで園児が在園しており、利用者本位の引渡しに努めることが最大の課題であり、今後、市と詳細な協議が必要である。

イ 新型コロナウイルス感染拡大防止に係る対応について

社会福祉施設等における新型コロナウイルス感染拡大防止については、提供するサービスに支障をきたさないように細心の注意を払い、その各種サービスの継続に努めることが最も重要であり、感染症に関する職員の休暇（職務免除）の取扱基準等を定めるとともに、職員はもとより、来所者の検温・体調管理状況の把握など感染防止に努めた。

ウ 人事考課制度について

職員の適正な待遇改善を図るため、令和2年度試行的に実施した人事考課の更なる見直しを図り、評価者から被評価者である各職員への事前面接、自己評価、一次評価、最終評価、評価後フィードバックと一連の人事考課を実施した。各職員の業務に対する前向きな意見、モチベーションアップに繋がったと思われ、今後も人事評価要素・基準設計シート、人事評価表の見直しなど、改善が必要な部分を検討し、人事考課制度を通して職員自身の強みを伸ばし、更なる事業運営の向上に努めたい。

(2) 理事会、評議員会の開催

ア 理事会の開催日、決議事項等

開 催 年 月 日	決 議 事 項 等	出席者	決議の状況
令和 3 年 6 月 9 日	議案第 1 号 社会福祉法人銚子市社会福祉事業団令和 2 年度事業報告等の承認について 議案第 2 号 社会福祉法人銚子市社会福祉事業団令和 2 年度計算書類等の承認について 議案第 3 号 社会福祉法人銚子市社会福祉事業団社会福祉充実残額及び社会福祉充実計画の変更の承認について 外 11 議案 報告事項 理事長の職務の執行状況	理事 6 名 監事 2 名	原案可決
令和 3 年 6 月 24 日	議案第 1 号 社会福祉法人銚子市社会福祉事業団理事長の選定について	理事 6 名 監事 2 名	互選により 金塚理事長 を選定
令和 3 年 9 月 28 日	議案第 1 号 特別養護老人ホーム松籜の丘運営規程の制定について 議案第 2 号 個室ユニット型特別養護老人ホーム松籜の丘運営規程の制定について 外 3 議案 報告事項 理事長の職務の執行状況	理事 6 名 監事 2 名	原案可決
令和 3 年 12 月 14 日	議案第 1 号 基本財産（建設付属設備）の処分について 議案第 2 号 令和 3 年度社会福祉法人銚子市社会福祉事業団資金収支予算（第 2 次補正予算）について 外 2 議案 報告事項 理事長の職務の執行状況	理事 6 名 監事 2 名	原案可決

令和4年 3月 17日	議案第1号 令和4年度社会福祉法人銚子市社会福祉事業団事業計画及び収支予算について	理事 6名 監事 1名	原案可決
	議案第2号 社会福祉法人銚子市社会福祉事業団公印規程の一部を改正する規程制定について		
	議案第3号 社会福祉法人銚子市社会福祉事業団文書管理規程の一部を改正する規程制定について		
	議案第4号 社会福祉法人銚子市社会福祉事業団職員給与規程の一部を改正する規程制定について 外 5 議案		
	報告事項 理事長の職務の執行状況		

イ 評議員会の開催日、決議事項等

開 催 年月日	決 議 事 項 等	出席者	決議の状況
令和3年 6月 24日	報告第1号 社会福祉法人銚子市社会福祉事業団令和2年度事業報告について 議案第1号 社会福祉法人銚子市社会福祉事業団令和2年度計算書類等の承認について 議案第2号 社会福祉法人銚子市社会福祉事業団社会福祉充実残額及び社会福祉充実計画の変更の承認について 外 2 議案	評議員 6名 監 事 2名 理 事 3名	原案可決
令和3年 12月 21日	議案第1号 基本財産(建物付属設備)の処分について 議案第2号 令和3年度社会福祉法人銚子市社会福祉事業団資金収支予算(第2次補正予算)について	評議員 7名 監 事 2名 理 事 3名	原案可決
令和4年 3月 25日	議案第1号 令和4年度社会福祉法人銚子市社会福祉事業団事業計画及び資金収支予算について	評議員 6名 監 事 2名 理 事 3名	原案可決

(3) 監事の監査状況

実施日 令和3年5月21日（金）午後1時30分

実施場所 特別養護老人ホーム松籜の丘 会議室

出席者 監事 明妻隆夫、辻野豊二郎

理事 金塚理事長、鈴木(真)理事、鈴木(敏)理事

職員 各施設長及び事務担当者

監査内容 令和2年度事業報告及び計算関係書類等並びに財産目録

(4) 役員・評議員等及び職員に関する事項

ア 役員の構成

(令和4年3月31日現在)

役職名	氏名	職業等
理事長	金塚英治	銚子市民生委員児童委員 社会福祉法人銚子市社会福祉事業団理事長
理事	加瀬昇一	税理士 元銚子市監査委員
〃	林房吉	社会福祉法人淑徳福祉会 特別養護老人ホーム淑徳共生苑施設長
〃	鈴木真理子	社会福祉法人銚子市社会福祉事業団 特別養護老人ホーム松籜の丘施設長
〃	安重千恵子	社会福祉法人銚子市社会福祉事業団 特別養護老人ホーム松籜の丘 前施設長
〃	鈴木敏子	社会福祉法人銚子市社会福祉事業団 事務局長
監事	明妻隆夫	元銚子市民生部長
〃	辻野豊二郎	税理士

イ 評議員の構成

(令和4年3月31日現在)

役職名	氏名	職業等
評議員	金田紀男	元銚子市助役
〃	滑川進	元銚子市障害福祉課長
〃	野口勇	元銚子市議會議長
〃	間山春樹	医師
〃	箱家秀晴	会社員 元銚子市民生部長
〃	宮内邦明	銚子市民生委員児童委員協議会会长
〃	吉川秀樹	歯科医師 銚子市歯科医師会専務理事

ウ 評議員選任・解任委員会委員の構成 (令和4年3月31日現在)

区分	氏名	備考
監事	明妻隆夫	元銚子市民生部長
職員	石田紀子	銚子市海鹿島保育所所長
外部委員	安藤智子	千葉科学大学看護学部教授
〃	宮内忠雄	元野尻町町内会長
〃	長谷川耐子	NPO法人 運営委員

エ 職員の構成

(令和4年3月31日現在)

サービス区分	職員数
法人本部	3人
特別養護老人ホーム松籜の丘	64人（1人）
個室ユニット型特別養護老人ホーム松籜の丘	27人（1人）
居宅介護支援事業	3人
海鹿島保育所	12人
計	109人（1人）

(注) ()は兼務

(5) 職員の健康管理、待遇向上

定期健康診断、腰痛検査及びストレスチェック等の実施により職員の健康管理に努めた。

(6) 社会福祉充実計画の実績

令和2年度決算に基づく社会福祉充実残額は、146,850,000円と算出され、前年度策定した社会福祉充実計画の計画変更が必要となり、「職員待遇改善事業」の継続などを盛り込んだ計画変更をし、令和3年7月29日付で、銚子市長の承認を得た。

計画の実施状況は次のとおりである。

職員待遇改善事業	11,522,500円	支給職員	113名
職員安定確保事業	8,676,127円	介護職員	2名

2 特別養護老人ホーム松籟の丘及び個室ユニット型特別養護老人ホーム松籟の丘

令和元年度末から新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、令和2年度と同様に令和3年度も新型コロナウイルス変異株への対応や3度のワクチン接種対応等、感染予防対策に追われた緊迫した年であった。新型コロナウイルス感染症によって生活習慣が一変し、距離を保つこと、集わないこと等重症化リスクが高いと言われる高齢の入所者を守るために職員が「持ち込まない」「最小限で抑える」この二つを常に念頭に置き細心の注意を払って、出来る限りの対応を行った。面会は、感染状況を見ながら慎重に対応したが、コロナ過で全てにおいて消極的になりがちな毎日を、職員が知恵を出し合い、工夫をして今できることで入所者に寄り添い、笑顔になれるような取り組みを行った。

(1) 利用者の状況

利用者の平均要介護度は前年度と比べ、従来型はほぼ変わりはなく、個室ユニット型は要介護度3の方が減り要介護度4の方が増えたことから若干重くなつた。近年では一番多い45名の退所があったが、平均年齢は従来型、個室ユニット型ともに大きな変化はなかった。入退所の傾向としては、従来型、個室ユニット型ともに要介護度4の方が多く全体の半数を占めていた。

(2) 令和3年度重点目標の状況

ア 感染症や災害への対策・対応力の強化

令和3年度も、新型コロナウイルス感染症予防対策が最優先であることに変わりなく緊張感のある1年であった。夏には、新型コロナウイルスが変異し感染力の強いデルタ株の影響により、更なる感染対策を強いられたが、安全に業務を継続するために検討に検討を重ねることで、今後の事業継続計画に繋がる松籟の丘独自の新型コロナウイルス対応フェーズ表を作成することが出来た。

また、事業継続計画の作成に取り組むために、オンラインでの事業継続計画作成研修も受講し事前の準備を図った。

災害対策としては、防災リュック、防災用ヘルメットと災害用ブランケットを追加購入し、夜間想定を含んで3度の防災避難訓練を行ったが、その際、職員が停電時に備え、発電機の使用方法を実地訓練し習得を図った。

イ 人材の確保と育成

人材確保としては、福祉系大学より新卒1名と、経験のある介護職員と臨時職員からの登用で計3名の介護職員を正規採用することが出来た。実習やボランティア活動など様々な制限をせざるを得ない状況下ではあったが、入念な健康観察をお願いし、実際に自身の目で施設内を見て、取り組み等を丁寧に説明

する機会を設け対応した事が採用に繋がった。

外部研修は、ほとんどがオンラインであったが、意欲的に取り組み、ユニットリーダー研修も従来型より1名が受講して個別ケアを学んだ。

ウ 個別ケアの充実

介護報酬改正に伴い、個々の過ごし方を再アセスメントして個別性を重視した情報を多職種で共有して計画書の作成を進め、その人らしい暮らし方を考え、見直すことが出来た。排せつに関しては、現状維持、もしくは改善に向かうケースが多くみられ、褥瘡は、そのほとんどを改善傾向に向けることができ、重度化の防止に取り組むことが出来た。

今年度は、施設内で27名の看取り介護を行ったが、日々の関わりの中で個々の状態をしっかりと把握できていたことから、医師、家族への連絡等適切な状況判断と対応が出来た。コロナ禍でもご家族様が後悔をされることのないように配慮し、10名の入所者をご家族様に見送っていただくことが出来た。

また、施設内で認知症の理解とケア研修を9日間に分けて60名受講して、今後更に増えるとされる認知症の方への対応の再確認と対応力の向上を図った。

エ 地域福祉の拠点としての活動

今年度も地域交流を図るイベント等すべて中止したため、積極的な活動はできなかつたが、前年度同様、千葉科学大学看護学部の老年看護実習Ⅰが中止になった代わりに、施設内を撮影したビデオを用いて実際の看護・介護の様子を学内実習として講義を行い対応した。引き続き、成田国際福祉専門学校国際福祉コミュニケーション学科の演習補助非常勤教員として職員の派遣を行い、新たに若者等に対して介護の魅力・やりがいなどを情報発信する「千葉県介護の未来案内人」の職員派遣も承諾し、活動の支援を行った。

また、地域ケア実務者会議の介護従事者研修会で職員の派遣依頼を受けて、松籬の丘での看取り介護の取り組みや実践状況などについての講義を行った。

令和2年度から、除菌洗浄水生成器で生成した電解次亜水を週2回町内の神社で配布を行ってきたが、野尻町内会と相談のうえ、今年度は週1回での対応を継続した。

オ 経営の安定化

従来型、個室ユニット型ともにコロナ禍であることを勘案し、前年度の目標98%から下げ97%の稼働率を掲げ取り組んだが、従来型97.4%、個室ユニット型98%とどちらも目標を達成し経営の安定化を図ることが出来た。前年度より入退所が多く、入院日数も増えた中で稼働率に影響が及ばなかった

のは、感染対策の強化を強いられる中で、生活相談員を中心に全職員が協働して空床への対応を適宜柔軟に対応した努力の成果である。

力 IOT 機器の導入等

今年度は、施設の LAN 再構築工事を行い、館内のインターネット環境を整備し、不安定であった電波状況が改善され、見守り介護ロボットや記録システム、LINE 面会など利便性が向上した。

また、記録ソフトのバージョンアップを行い、スペックが上がったことで、多職種間で情報の共有が円滑になり、記録内容の充実、書類の保管場所の削減を進めることが出来た。

3 短期入所生活介護事業（ショートステイ松籜の丘）

利用者・ご家族のニーズを把握し、利用者が穏やかに在宅生活を継続できるよう
に家族介護者の負担軽減を図り、安心、安全に利用できるサービスの提供に努めた。

利用者の状態の変化等を細かく観察することで早期発見し、7名の救急搬送及び
受診に対応した。7月に短期入所利用者が利用後、新型コロナウイルス陽性確認さ
れたことを受け、利用前に抗原検査を実施する対応に変え感染予防対策を強化した。

（1）事業実施状況

今年度の稼働率は、前年度の75.6%から69.7%へと低下した。7月
に利用者が利用後に新型コロナウイルス陽性の確認がされたことで、利用して
いたフロアの稼働を抑えざるを得ない状況が大きく影響し、全体の稼働率が低
下した。また、今年度は緊急対応3件と新規36件を受け入れたが、今年度は、
要介護度3の認知症の利用者が多く全体の半数を占めた。

4 居宅介護支援事業（ケアマネージメントハウス松籜の丘）

令和3年度から、介護支援専門員を3名体制とし、特定事業所加算Ⅲを取得、事業拡大に努めた。

地域包括支援センター、サービス事業者等との連絡調整を行い、利用者のニーズにあわせたサービスの調整を行い、利用者が望む暮らしを送ることができるように相談支援業務を行った。

また、地域包括ケアシステムの推進に向け、研修を重ねることにより、介護支援専門員のスキルアップ向上を図った。

(1) 事業実施状況

今年度の居宅介護サービス計画件数は、419件で月平均約34件であった。また、介護予防サービス計画件数は46件、認定調査委託は45件であった。年間を通して新規相談は52件で月平均4件であったが、全てが契約に結びつくものではなく、介護申請相談や相談のみというケースもあった。

結果として、新規相談は増えているが、利用者の多様化するニーズにより、直ぐに施設入所又は体調の変化により入院され契約終了となるケースもあり、今後の検討課題である。

5 銚子市海鹿島保育所

子どもの最善の利益を考慮し、「子どもの未来が広がる保育」を目指した。

「銚子市公立保育所再編方針」に基づき、2年間の指定管理事業を受託し、入所園児は、50人の定員にほぼ近い利用状況であった。子どもの健康・安全対策に取り組み、子どもにとって最もふさわしい生活の場として、環境を通して養護と教育を一体的に行った。

(1) 令和3年度重点目標の状況

ア 子どもの健康支援

新型コロナウイルスの影響による地域との交流が困難な中で、情緒の安定した環境を保持することで、主体性をもった相互の関りを大切にし、「頑張れる力とできる自信」を育てた。

また、個々の子どもの発育状態を把握し、コロナ等感染症への対応として健康チェック表を作成し健康状態を見守ることで、保育所全体の疾病の発生状況や感染症の早期発見に役立て、クラスの配置図を作成、配置状況を確認できる体制を取り、予防対策に努めた。

イ 事故防止及び安全対策

災害や事故の発生に備え、危険個所の点検や定期的な避難訓練の実施に加えて睡眠中、プール活動、食事中等の場面を想定した事故を防止するため、全職員の共通認識や体制を整備した。

また、子どもの年齢の特性を理解した上で事故に繋がる問題を把握し安全対策に努めた。

ウ 食育の推進

食事は生命の維持、健全な心身の発達を図る上で大切なものである。旬の野菜を中心にバランスの良い安心・安全な給食を提供した。

また、野菜作りや収穫体験を通して食習慣、食の楽しさや大切さを指導し、食育を推進した。

エ 子育て支援及び地域交流

子育て支援及び地域交流では、児童虐待等起きないように相談や情報交換を行い、子育て支援の充実の場を保育所が地域に広げることが重要と考えているが、昨年度に続き新型コロナウイルス感染防止のため地域交流の場を設けず所内行事に留めた。

附 屬 明 細 書

1 特別養護老人ホーム松籟の丘及び個室ユニット型特別養護老人ホーム松籟の丘

(1) 利用者の状況

ア 要介護度別入所者数と平均要介護度

(ア) 松籟の丘 (各年度末現在)

年 度	要介護度 1	要介護度 2	要介護度 3	要介護度 4	要介護度 5	計 (名)	平均要介護度
令和 3 年度	0	2	26	42	24	94	3.94
(構成比)	(0%)	(2%)	(28%)	(45%)	(25%)	(100%)	
令和 2 年度	0	3	23	45	24	95	3.95
令和元年度	0	4	23	39	29	95	3.98

(イ) 個室ユニット型松籟の丘 (各年度末現在)

年 度	要介護度 1	要介護度 2	要介護度 3	要介護度 4	要介護度 5	計 (名)	平均要介護度
令和 3 年度	0	0	11	16	12	39	4.03
(構成比)	(0%)	(0%)	(28%)	(41%)	(31%)	(100%)	
令和 2 年度	0	0	14	11	14	39	4.00
令和元年度	0	0	10	14	16	40	4.15

イ 年齢別入所者数

(ア) 松籟の丘

区分	60 歳未満	60~69 歳	70~79 歳	80~89 歳	90~99 歳	100 歳以上	計 (名)
女 (人)	1	1	13	30	30	3	78
男 (人)	0	3	4	5	3	1	16
令和 3 年度末時点の 最高齢・最年少・平均年齢	最高齢			最年少			平均年齢
	102 歳 2 ヶ月			57 歳 6 ヶ月			85 歳 10 ヶ月

(イ) 個室ユニット型松籟の丘

区分	60 歳未満	60~69 歳	70~79 歳	80~89 歳	90~99 歳	100 歳以上	計 (名)
女 (人)	0	0	3	11	17	1	32
男 (人)	0	1	1	0	5	0	7
令和 3 年度末時点の 最高齢・最年少・平均年齢	最高齢			最年少			平均年齢
	103 歳 4 ヶ月			69 歳 8 ヶ月			89 歳 1 ヶ月

ウ 死亡退所等状況

(ア) 松籟の丘

(単位:名)

区分	施設内で死亡退所(老衰)	病院で死亡退所	入院退所	退所合計	看取り介護実施
令和3年度	19 (18)	2	7	32	19
令和2年度	18 (17)	1	8	27	18
令和元年度	20 (17)	6	7	35	14

*退所合計に個室ユニット型への入所による退所が令和3年度は4名、令和元年度は2名が含まれる。

(イ) 個室ユニット型松籟の丘

(単位:名)

区分	施設内で死亡退所(老衰)	病院で死亡退所	入院退所	退所合計	看取り介護実施
令和3年度	8 (5)	2	3	13	8
令和2年度	10 (9)	0	2	12	8
令和元年度	7 (7)	0	0	7	7

エ 入退所者の要介護度

(ア) 松籟の丘

令和3年度	要介護度1	要介護度2	要介護度3	要介護度4	要介護度5	計(名)
退 所	0	0	4	19	9	32
入 所	0	0	5	19	8	32

(イ) 個室ユニット型松籟の丘

令和3年度	要介護度1	要介護度2	要介護度3	要介護度4	要介護度5	計(名)
退 所	0	0	1	5	7	13
入 所	0	0	2	7	4	13

(2) 研修の実施・参加状況

ア 施設内研修の実績

開催月	研修名	講師	参加人数
令和3年4月	令和3年度新規採用職員研修	各部署主任	2名
令和3年10月	新規採用職員研修(途中採用)	各部署主任	3名

イ 施設外研修の参加実績

開催月	研修名	主催	参加人数
令和3年5月	講演会『呼吸器シンポジウム IN 銚子』 (オンライン)	医療法人積仁会 島田総合病院	2名

5月	メディカルケアステーション勉強会 (オンライン)	(株)モルテン	6名
7月	令和3年度第1回施設長及び事務担当者研修会(オンライン)	一般社団法人 千葉県高齢者福祉施設協会	3名
9月	介護福祉職員への期待とキャリア形成 (オンライン)	一般社団法人 千葉県介護福祉士会 東葛ブロック	2名
	床ずれ対策WEBセミナー (オンライン)	パラマウントベッド(株)	10名
10月	介護施設における安全対策担当者養成研修(オンライン)	公益社団法人 全国老人福祉施設協議会	1名
	令和3年度第2回施設長及び事務担当者研修会(オンライン)	一般社団法人 千葉県高齢者福祉施設協会	6名
	介護事業者におけるBCP策定 (オンライン)	(株)ワイズマン	1名
	ユニットリーダー研修実地研修施設を目指すセミナー(オンライン)	一般社団法人 日本ユニットケア推進センター	2名
11月	令和3年度看護職能交流会(領域Ⅱ) (オンライン)	公益社団法人 千葉県看護協会	1名
	科学的介護・ICT導入事例セミナー (オンライン)	(株)ブルーオーシャンシステム	2名
	認知症の理解とケア研修 (YouTube)	千葉県社会福祉協議会	60名
12月	第2回介護施設の職場活性化に向けて (オンライン)	学校法人秋葉学園	1名
令和4年 1月	令和3年度「居宅・施設介護支援専門員」現任研修(オンライン)	一般社団法人 千葉県高齢者福祉施設協会	3名
2月	介護施設の職場活性化に向けて チームマネジメント研修(オンライン)	学校法人秋葉学園	5名
	令和3年度ユニットリーダー研修 講義・演習(オンライン)	一般社団法人 日本ユニットケア推進センター	1名
3月	看取り・ターミナル研修(オンライン)	千葉県社会福祉協議会	1名
	千葉県高齢者権利擁護・身体拘束廃止研修 基礎課程	一般社団法人 千葉県高齢者福祉施設協会	1名
	令和3年度「栄養(給食)職員研修」 (オンライン)	一般社団法人 千葉県高齢者福祉施設協会	2名
	令和3年度新規採用職員合同研修会 (オンライン)	一般社団法人 千葉県高齢者福祉施設協会	3名

3月	令和3年度「ユニットケア部会研修」 (オンライン)	一般社団法人 千葉県高齢者福祉施設協会	5名
----	------------------------------	------------------------	----

(3) 地域福祉の拠点としての活動

ア 実習受入等の状況

敬愛大学 介護等体験（2年生）	1名	10月	5日間
成田国際福祉専門学校 介護福祉士科 第2段階（1年生）	2名	11月	13日間
〃 第3段階（1年生）	3名	R4. 1月	20日間

イ 地域との交流等の状況

令和3年5月	さくらの会より松籬の丘玄関前にミニこいのぼり飾り設置
6月	地元の方から庭に生った梅の実を頂き、梅シロップを作り施設内喫茶で入所者に梅ジュースや梅ゼリーを提供
7月	JA千葉みどりより真っ黒すいかコンテスト受賞スイカの展示
〃	ナルク銚子よりシトラスリボンを頂き職員に配布
11月	野尻町菊花会から施設内に菊の展示
令和3年度	毎週木曜日 地元正等院で電解次亜水を配布
〃	地元の方が撮影した写真を季節ごとに施設内に展示

ウ ボランティアの協力状況

理髪組合外川支部	4～7月、10～12月 計21日 理容師 延63名	散髪 入所者 延390名
さくらの会	5～9月、11月、R4. 3月 計12日 延65名	花壇・庭の手入れ、 松籬神社鳥居組み立て 等

エ 職員の派遣協力等の状況

令和3年度	成田国際福祉専門学校 国際コミュニティ学科	介護技術演習補助 非常勤教員 1名
	銚子市介護認定審査会委員	委員 1名
	銚子市介護保険事業等運営協議会	委員 1名
	千葉県東部地域救急医療ネットワーク	委員 1名
	千葉県介護の未来案内人	1名受嘱

令和3年4月	千葉科学大学 看護学部看護学科	「老年看護実習Ⅰ」に代わる 学内実習の講師 2名
令和4年1月	令和3年度第2回地域ケア実務者会議 介護従事者研修会	「看取りケア」について 事例発表 2名

(4) 稼働状況

ア 延べ入所者数、稼働率 (外泊、入院、空床利用含む。)

(ア) 松籬の丘 (令和3年度稼働率 97.4%)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
延入所者数(人)	2,834	2,896	2,803	2,926	2,905	2,835
稼働率(%)	98.4	97.3	97.3	98.3	97.6	98.4
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
延入所者数(人)	2,853	2,778	2,801	2,909	2,659	2,936
稼働率(%)	95.9	96.5	94.1	97.7	98.9	98.7

(イ) 個室ユニット型松籬の丘 (令和3年度稼働率 98.0%)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
実績延人数(人)	1,190	1,196	1,163	1,238	1,239	1,194
稼働率(%)	99.2	96.5	96.9	99.8	99.9	99.5
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
実績延人数(人)	1,161	1,157	1,218	1,223	1,120	1,229
稼働率(%)	93.6	96.4	98.2	98.6	98.6	99.1

イ 入院治療状況

(ア) 松籬の丘

区分	入院者(名)	入院延日数(日)	平均入院日数(日)
令和3年度	31	655	21.1
令和2年度	31	577	18.6
令和元年度	35	580	16.6

(イ) 個室ユニット型松籬の丘

区分	入院者(名)	入院延日数(日)	平均入院日数(日)
令和3年度	12	267	22.3
令和2年度	10	210	21.0
令和元年度	10	204	20.4

(5) イベントの実施状況

ア 施設内で行ったイベント

開催月	イベント名	内容・様子
令和3年 4月	春祭り	銚子桜名所ドライブツアーセンターハウス6日間で計59名参加。敷地内の桜の木の下に甘味処を設置し、草餅と桜餅配布。
	犬の喫茶店	3F 光庭にオープンカフェを開店、動物好きな入所者がカフェで可愛い犬達に触れ癒やされた。(計12名)
8月	ビアパーティー	各階ごとに企画、アルコールフリーでホットプレートを使った焼肉、焼きうどん、焼きとうもろこし等のメニューが食欲をそそり、昔懐かしいガラポンも大盛況だった。
9月	敬老祝賀会	コロナ禍で充実したテイクアウトに注目し、近隣の割烹レストランの豪華松花堂弁当と伊勢エビのお味噌汁でお祝いした。
10月	居酒屋	前年度好評だった居酒屋を各階で開店、刺身やおでん、カキフライ、銚子名物の伊達巻等をおつまみに秋の夜長を楽しまれた。(参加者57名)
11月	いきいき祭り	地域交流は叶わないも、テーマを「笑顔」に施設内で久しぶりにフロア間を開放して交流、昭和レトロな雰囲気の催しで入所者・職員共に笑顔で楽しんだ。
12月	イルミネーション	前年度よりナイアガラライトの高さを3階まで延長し、足元にはネットライトを敷き詰め、豪華にバージョンアップ。
	海鮮パーティー	感染対策として、例年の握り寿司を海鮮丼に変更し、お好みの具材をのせて海鮮丼。中でも生マグロの中トロが大好評。生物の苦手な方は牛すき焼丼で対応、霜降り肉がこちらも大好評であった。
1月	初詣	施設内に本格的な鳥居と松籟神社を設置、たくさんの入所者が初詣に見えた。
	新年を祝う会	各階で企画、福引大会や初釜などで新年をお祝いした。
2月	焼き芋大会	なめらかな食感と濃厚な甘さのさつまいも“シルクスイート”45kgを石焼きで提供し大好評。
3月	餅つき	各階で餅つき機を使用してつきたてのあんこ・きなこ・からみ・草餅を提供、あんこが一番人気だった。 (参加者76名)

イ その他フロアごとのイベント
(松籜の丘)

1 F		
喫茶まりっこ	年間 15 回開店	310 名参加
テイクアウト（寿司） 手作りおやつ（ピザ・フレンチトースト、お好み焼き、いちご大福、クレープ、チョコバナナ 等）、書道		

2 F		
喫茶まりっこ	年間 16 回開店	511 名参加
テイクアウト（うなぎ） 手作りおやつ（バナナ餅、すいかスムージー、サンドイッチ、スイート・フライドポテト、アメリカンドッグ 等）書道、年賀状作り、居酒屋		

(個室ユニット型松籜の丘)

喫茶まりっこ	年間 17 回開店	367 名参加
まりっこ亭	年間 10 回開店	120 名参加
ティクアウト（ピザ、出前レク） bingo大会、ゲーム大会、デザートバイキング、お菓子作り（どら焼き、蒸しパン） 手芸、年賀状作り、ネイルサロン		

(6) 新型コロナウイルス感染予防対策等

※職員 PCR 検査 (月 1~3 回)	4/1~	野尻町内会と協議のうえ、正等院での電解次亜水配布を週 2 回から週 1 回へ（毎月木→毎木）
	4/13~	ガラス越し面会開始
まん延防止等重点措置 R3.4/20~8/1	6/7~10	新型コロナワクチン接種（1回目）
	6/28~7/2	新型コロナワクチン接種（2回目）
	7/7~	短期入所利用者 利用時抗原検査開始
	7/19~	理髪中止
	7/21~	ガラス越し面会中止、LINE 面会のみ継続
緊急事態宣言 8/2~9/30	8/3~	新型コロナウイルス松籜の丘フェーズ表作成
	10/11~	理髪開始
	10/20~	衝立面会開始

	12/20～ 理髪中止
	R4.1/14～ 衝立面会からガラス越し面会へ変更
まん延防止等重点措置 R4.1/21～3/21	
	1/24～ ガラス越し面会中止、LINE 面会のみ継続
	2/2～3 新型コロナワクチン接種（追加）

2 短期入所生活介護事業（ショートステイ松籜の丘）

(1) 稼働状況

(空床利用含まず、() 内は新規利用件数)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
実績延件数(件)	9 (3)	9 (2)	11 (4)	8 (1)	9 (4)	10
利用延日数(日)	110	84	79	47	94	95
稼働率(%)	91.6	67.7	65.8	37.9	75.8	76.6
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
実績延件数(件)	14 (3)	15 (3)	14 (2)	19 (5)	15 (1)	19 (8)
利用延日数(日)	87	85	96	76	78	89
稼働率(%)	70.1	70.8	77.4	61.3	69.6	71.8

令和3年度計	
実績延件数	152 件 (内新規 36 件)
利用延日数	1,020 日
年間稼働率	69.7%

(2) 利用者の男女別割合

区分	男性	女性
令和3年度	22.5%	77.5%
令和2年度	20.9%	79.1%
令和元年度	9.5%	90.5%

(3) 利用者の要介護度割合

区分	要介護度 1	要介護度 2	要介護度 3	要介護度 4	要介護度 5
令和3年度	2%	11%	54%	30%	3%
令和2年度	3%	25%	21%	46%	5%
令和元年度	11%	30%	38%	19%	2%

3 居宅介護支援事業（ケアマネージメントハウス松籟の丘）

(1) 事業実施状況

ア 居宅介護サービス計画請求

(単位：件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
件 数	28	30	31	30	32	31	35	37	42	40	39	44

令和3年度計	
実績延件数	419件
月平均	34.9件

イ 介護予防サービス計画請求

(単位：件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
件 数				1	1	1	6	9	8	7	7	6

※ 事業開始：令和3年7月から

令和3年度計	
実績延件数	46件
月平均	5.1件

ウ 認定調査委託件数

(単位：件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
件 数		3	3	2	5	0	0	5	4	9	5	9

※ 事業開始：令和3年5月から

令和3年度計	
実績延件数	45件
月平均	4.1件

(2) 地域における公益的取り組み状況

ア 実習受け入れ等の状況

学 校 名	人數	受入月	日数
千葉科学大学 看護学部 3年生	3名	7月	1日

イ 職員の派遣協力等の状況

銚子市介護認定審査会委員の受嘱（1名）

(2) 地域における公益的取り組み状況

ア 実習受け入れ等の状況

学 校 名	人数	受入月	日数
千葉科学大学 看護学部 3年生	3名	7月	1日

イ 職員の派遣協力等の状況

銚子市介護認定審査会委員の受嘱（1名）

(3) 施設外研修の参加実績

開催月	研修名	主催	参加人数
令和3年4月	介護認定調査員研修会	銚子市高齢者福祉課	3人
5月	講演会『Respiratory Symposium in choushi』(オンライン)	医療法人積仁会 島田総合病院	3人
	令和3年度介護報酬改定 ～ケアマネジメント業務に直結する 内容を徹底詳説～ (オンライン)	千葉県社会福祉協議会	2人
9月	第97回研修会「B C P作成研修」web研修 (オンライン)	特定非営利活動法人 千葉県介護支援専門員協議会	1人
10月	神栖市の認知症施策について (オンライン)	神栖市長寿介護課	1人
	第1回地域ケア実務者会議 「災害について」他(オンライン)	銚子市高齢者福祉課	1人
12月	「B C P、感染症対策の強化」 (オンライン)	てうしケアマネくらぶ	1人
令和4年1月	第2回地域ケア実務者会議 「ターミナルケアについて」	銚子市地域包括支援センター	1人
	令和3年度「居宅・施設介護支援専門員」現任研修(オンライン)	一般社団法人 千葉県高齢者福祉施設協会	1人
	令和3年度「倫理研修会」(オンライン)	千葉県介護福祉士会	1人
2月	令和3年度医療と介護をつなぐ研修会 (オンライン)	銚子市高齢者福祉課	1人
	「虐待の発見から関係機関との連携について」 (オンライン)	千葉県高齢者福祉課	1人
3月	令和3年度高齢者福祉施設新任施設長及び管理者研修会(オンライン)	一般社団法人 千葉県高齢者福祉施設協会	1人
	令和3年度千葉県介護認定調査員現任研修 (YouTubeでのオンデマンド配信)	銚子市高齢者福祉課	3人
1月～3月	令和3年度千葉県主任介護支援専門員研修 (オンライン)	特定非営利活動法人 千葉県介護支援専門員協議会	1人

4 銚子市海鹿島保育所

(1) 入所状況

ア 入所児童数（年間延べ人数）

年度	計	内 許				入退所状況		月平均
		0歳児	1~2歳児	3歳児	4歳児以上	入所	退所	
R3年	552	84	180	120	168	7	1	46
R2年	768	60	252	132	324	10	3	64
R元年	717	79	229	97	312	9	2	59.8

イ 年令別入所児童数（各年3月31日現在）

年齢	令和3年度			令和2年度		
	計	男	女	計	男	女
0歳児	7	1	6	5	2	3
1歳児	5	2	3	9	5	4
2歳児	10	7	3	12	8	4
3歳児	10	8	2	11	4	7
4歳児	9	2	7	7	3	4
5歳児	5	3	2	20	10	10
計	46	23	23	64	32	32

(2) 年齢別、保育時間別園児数（各年3月31日現在）

年齢	令和3年度			平令和2年度		
	在籍人数	標準時間	短期時間	在籍人数	標準時間	短期時間
0歳児	7	4	3	5	5	0
1歳児	5	4	1	9	6	3
2歳児	10	8	2	12	8	4
3歳児	10	7	3	11	6	5
4歳児	9	5	4	7	4	3
5歳児	5	3	2	20	11	9
合計	46	31	15	64	38	24

(3) 時間外保育利用状況 (各年3月31日現在)

年齢	令和3年度					令和2年度				
	短期 人数	7:30 ～ 8:00	8:00 ～ 8:30	16:30 ～ 17:30	17:30 ～ 18:30	短期 人数	7:30 ～ 8:00	8:00 ～ 8:30	16:30 ～ 17:30	17:30 ～ 18:30
0歳児	3	1	2	4	0	0	2	0	2	0
1歳児	1	1	0	2	0	4	1	1	2	1
2歳児	2	2	3	7	1	4	3	1	4	1
3歳児	3	1	1	3	0	5	1	1	3	0
4.5歳児	6	1	2	5	0	12	7	3	12	1
合計	15	6	8	21	1	25	14	6	23	3

(4) アレルギー除去食の状況 (各年3月31日現在)

食 品	卵	小麦
R2年度	0名	0名
R3年度	1名	0名

*アレルギーの児童あり